



## COVID-19治療薬：レムデシビル (ベクルリー®点滴静注用) のオーダー方法

レムデシビル（ベクルリー®点滴静注用）は特例承認された薬剤です。投与を行う際は、下記の点に留意し処方をお願いします。



- ① 全世界共通で供給数量が限られており、日本国内の流通量も限られています。厚生労働省へ直接発注を行う薬剤であり、使用には**呼吸器内科**の指示が必要となります。
- ② 原則「注射セット」よりオーダー下さい。注射セットの**呼吸器内科（呼内）フォルダ内**にあります。

- ※ ベクルリーは初日と2日目以降で投与量が異なります。
- ※ ECMO又は挿管患者では総投与期間は10日間、そうでない患者では5日間が目安です。
- ※ 体重3.5kg以上40kg未満の小児の場合、投与量が異なるため注意が必要です。
- ※ 30分から120分かけて点滴静注する必要があります。
- ※ 他の薬剤と同時に投与しないこと。生理食塩液以外との適合性は不明です。

- ③ 3文字入力でもオーダーが可能です。



- ④ 初回投与の際は**同意書**および**使用申請書**が必要です。病棟担当薬剤師（PHS:5337）または薬剤部調剤室（内線:3580）に連絡を行い、書類を取りに寄せる必要があります。同意書、使用申請書を記入後、病院控えを電子カルテにスキャナし病棟薬剤師に渡して下さい（土日祝日の場合は翌営業日で可）。

※ 特例承認された薬剤であり同意書が必要です。また、使用の際には厚生労働省に使用申請書を提出する必要があります。同意書および使用申請書はクリアファイルに入れた状態でお渡しします。クリアファイルに入れた状態で返却して下さい。

- ⑤ 非採用薬のため、初回投与の際は**患者限定購入依頼書**が必要です。

※ KING公開フォルダ>91薬剤部>医薬品選定委員会の中にあります。

※ 記載後は病棟薬剤師に提出して下さい。

- ⑥ 投与前および投与中は**毎日肝腎機能検査**を行う**必要**があります。

- ⑦ 投与の際は、薬事承認時に示された下記の基準も参考に下さい。

【参考：Compassionate use時に用いられた基準】

### 適格基準

PCR検査においてSARS-CoV-2が陽性

酸素飽和度が94%以下、酸素吸入又はNEWS2スコア4以上

入院中

### 除外基準

多臓器不全の症状を呈する患者

継続的に昇圧剤が必要な患者

ALTレベルが基準値上限の5倍超

クレアチニンクリアランス30mL/min未満又は透析患者

妊婦

- ⑧ 参考（添付文書に記載されている用法用量）

通常、成人及び体重40kg以上の小児にはレムデシビルとして、投与初日に200mgを、投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注する。通常、体重3.5kg以上40kg未満の小児にはレムデシビルとして、投与初日に5mg/kgを、投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注する。なお、総投与期間は10日までとする。

ご不明な点はICT薬剤師（PHS:5022）、病棟薬剤師（PHS:5337）もしくは調剤室（内線:3580）まで相談下さい。

